

平成14年度

独立行政法人国立美術館
ナショナル・ギャラリー

実績報告書

6. 新国立美術展示施設（ナショナル・ギャラリー）（仮称）の開設に向けた準備について

【新国立美術展示施設（ナショナル・ギャラリー）（仮称）】

中期計画

文化庁が平成18年を目途に開設を予定している新国立美術展示施設（ナショナル・ギャラリー）（仮称）について、文化庁と連携・協力し、その円滑な開設に向けた体制整備、展示事業等の準備を推進する。

実績

1. これまでの組織（設立準備室の設置，定員）

平成14年10月 設立準備室調査官（1名）を措置（執務場所：文化庁内設立準備室）

2. 文化庁が実施する次の委員会に協力した。

（1）管理運営専門委員会

第15回 平成14年10月15日 運営体制等について検討

第16回 平成14年11月18日 設置形態の在り方等について検討

（2）施設整備専門委員会

第10回 平成15年 2月20日 施設整備計画について検討

（3）調査・検討WG

第24回 平成14年11月14日 設計内容に関する詳細検討

第25回 平成15年 1月21日 設計内容に関する詳細検討

（4）名称選考委員会

第1回 平成15年2月20日 名称の選考

3. 設立準備室等

平成15年度は、主幹、学芸5名、事務1名を予算措置出来た。今後、準備業務に伴い定員を拡充する。
平成15年4月1日より設立準備室を設置し、具体的な諸準備を行う。

4. 今後の取り組み（国立美術館内に準備室を設置，定員等）

平成15年 4月 国立美術館内に設立準備室を設置，7名増員

平成15年度 正式名称の決定（文化庁）

平成18年 4月 機関設置予定

平成18年 秋頃 開館予定

自己点検評価

文化庁と協力して、設立準備を進められたと考えている。